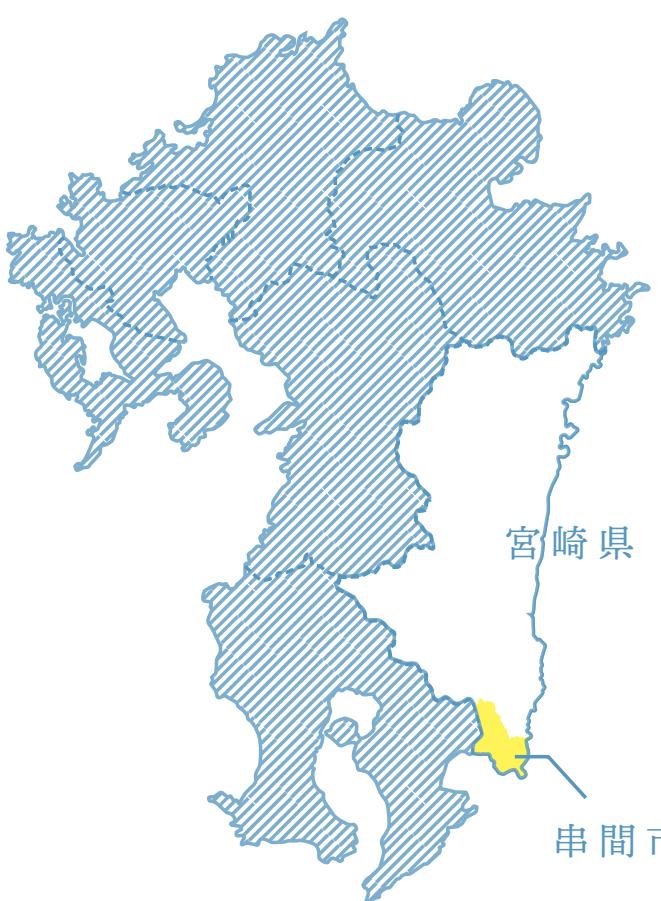


宮崎県串間市地域おこし協力隊 募集要項



息を呑むほどの
美しい大自然に
出会ったことは
ありますか

1. 地域概要



手つかずの自然が残された
まさに“秘境”

宮崎県の最南端、串間市。

ここは、手つかずの自然が残されたまさに“秘境”。
300 年もの間、野生のまま生き残ってきた馬。無人
島で自由に暮らす 100 匹ものサルたち。太陽の海の
恵みが生み出した驚くほどおいしい山と海の食材。

息を呑むほどの美しい大自然や、美味しい食が小
さな街のあちらこちらで出会えます。



自然と神秘を感じる 秘境巡り「都井岬」

日本在来馬の中で、唯一の天然記念物である野生馬「御崎馬」に出会える都井岬。江戸時代から続くサムライの馬が野生化し、現在は100頭程が暮らしているという。



野生馬だけでなく、断崖絶壁の岩場に設けられ、縁結びの神様としても有名な「御崎神社」や、日本の灯台50選に選ばれた白く美しい「都井岬灯台」など、青い空と海、岬の緑に囲まれた美しい風景が広がる場所。

場所：都井地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「幸島」

幸せの島と書いて「こうじま」と呼ぶこの島は、国の天然記念物であるサルが芋を洗うことで世界的に有名になった無人島。石波海岸の対岸に浮かんでいます。



石波海岸は、日本の渚百選にも選ばれ、海岸に沿って全長約2キロ広がっている亜熱帯樹林は「石波の海岸樹林」として国の天然記念物にも指定され、美しい砂浜と海が今でも残されています。

場所：市木地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「サーフスポット」

波のない時はあまり無いと言つていいほど、サーファーの心を虜にする波が立ち、混雑のないゆったりとしたサーフタイムを過ごせる魅惑の土地。



台風や低気圧の影響をダイレクトにうける恋ヶ浦をはじめ、海の透明度も抜群で隠れサーフスポットがあちらこちらにあり、人知れず極上の波がどこかでブレイクしています。サーファーにとってこれほどパラダイスな土地はないかもしれない。

場所：都井地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「赤池渓谷」

約2万5千年前の火山噴火で出来た奇岩や滝が神秘的な赤池渓谷。奇岩の間を勢いよく流れる渓流が美しい。清流や懸穴の岩間を流れ落ち、渓谷をおおう樹林は紅葉の季節が見事で、息をのむほどの絶景。夜には満天の星空が広がります。



近くには雨乞いの神様で大蛇が祀られていると伝説で語り継がれている赤池神社がひっそりと佇んでいます。

場所：大東地区

串間市ってこんなとこ

令和5年4月1日現在



人口

15,881人

横浜アリーナの
観客動員数と同等



世帯数

7,005世帯

世帯数の約5割が
中心街の福島地区に在住



面積

295.17 km²

大阪市より少し大きい
もしくはパリ2.8個分



気温

平均 18.2°C

年中温暖の南国的な
気候で過ごしやすい



駅

日南線 串間 駅

宮崎市内から
約2時間ちょっと



アクセス

約1時間30分

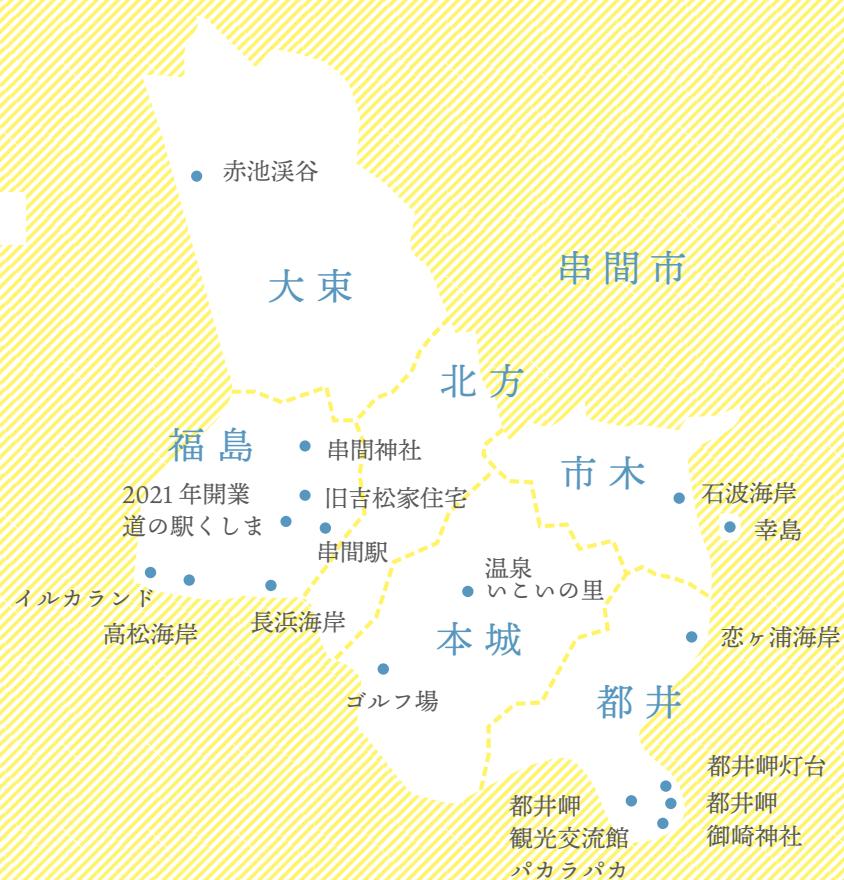
宮崎市内から海を見ながら
車で日南海岸をドライブ



地区

全部で 6 地区

福島・北方・大東
本城・都井・市木



串間で採れるこだわりの食材たち



春

冬春ピーマン・ワンタッチきゅうり・いちご
お茶・キハダマグロ・カツオ・アオリイカ

秋

伊勢海老・岩牡蠣・トビウオ
アマダイ・サワラ

夏

マンゴー「太陽のタマゴ」・グアバ
みかん「ほたる」・なし「豊水」・ライチ
ぶどう「涼香」「ピオーネ」「シャインマスカット」
オクラ・お米・スイートコーン・黒瀬ぶり

冬

さつまいも「ヤマダイかんしょ」
きんかん「たまたま」「あかたま」
せとか・日向夏・新ごぼう
e- かんぱち・ちりめん・スルメイカ

通年

宮崎牛・地鶏・美咲豚・焼酎



日本一の「宮崎牛」。5年に1度の「和牛のオリンピック」大会で、串間の代表牛が史上初の内閣総理大臣賞3連覇です。



冬季温暖、多日照という気象条件に恵まれた串間では、冬から春にかけて収穫する「冬春ピーマン」の生産量が多く、全国へ出荷しています。



オクラ農家約60戸が集中する串間の市木地区。5月から始まる「オクラ」の収穫では、1日で1cm以上成長していきます。



宮崎完熟きんかんの最高峰として知られる「たまたま」は、串間が発祥地。



今も昔も地元串間で愛される「本格芋焼酎」「松露」「ひむか寿」「幸藏」など、さつまいもの産地串間の蔵元で作られています。



完熟マンゴーの「太陽のタマゴ」。糖度15度以上、色、形、大きさなどの基準をクリアした、最高級ブランドのマンゴーです。



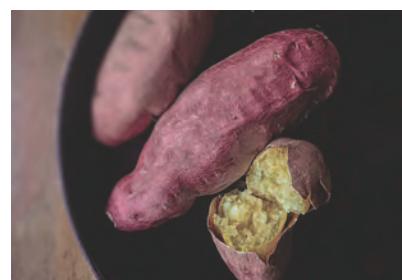
黒潮が流れ込む串間で獲れる天然の「伊勢海老」は、身がプリプリとしまって最高の味わい。



みやざきブランドに認定されている「ワンタッチきゅうり」は、鮮度の良さからうまれるシャキシャキ感と香りが自慢です。



世界初、海の環境保全に配慮して行なわれる養殖業として、ASC認証を取得している養殖ぶり「活じめ黒瀬ぶり」。



さつまいも「ヤマダイかんしょ」。地域ブランドの証として「地理的表示(GI)保護制度」を取得しました。



串間の海でしか育てられないとされる「e-カンパチ」。海を汚さないエコな餌で、環境にも配慮した取り組みが評価されています。



柑橘界の最高峰「せとか」。皮が薄く、香りがとても良いうえに、果汁たっぷりコクのある甘みが自慢です。



爽やかな甘さを丸かじり
宮崎の太陽 完熟きんかん



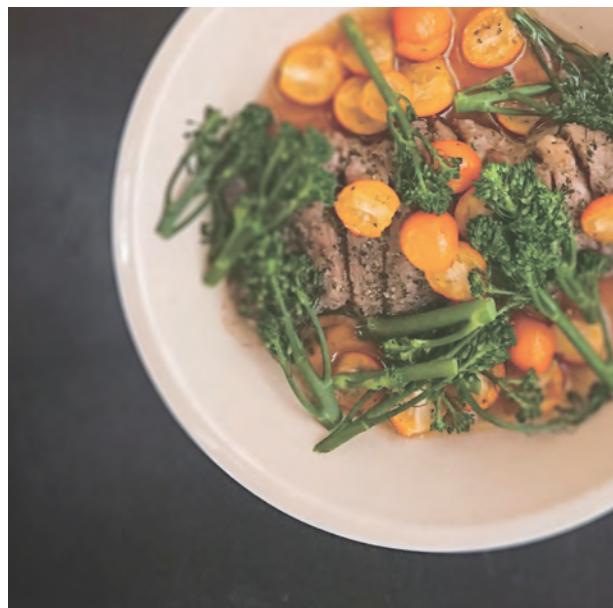
選び抜かれた きんかんのエリート

完熟きんかんの中でも糖度 16 度以上、直径 2.8cm 以上のものを「たまたま」、糖度 18 度以上、直径 3.2cm 以上のものを「たまたまエクセレント」と呼ばれています。完熟金柑たまたまの発祥地は串間市。たまたま驚くほど甘いきんかんができたことから、「たまたま」と名付けたとか。また、栄養機能食品として、抗酸化作用を持つビタミン C や、体内の脂質を酸化から守り細胞の健康を助けるビタミン E がはいっていて、健康と美容にうれしい栄養がぎっしり詰まった至福のフルーツです。そのまま丸ごとかじるのはもちろん、加熱せずに皮ごとドレッシングやサラダに加えたり、色々なアレンジで楽しめます。

フルーティーに香る 今だけの特別感

甘く 1 粒 1 粒が大きい宮崎の完熟きんかんは、出荷時期が 1 月中旬から 3 月までと限られており、柔らかく薄い皮が特徴で、糖度が高く、皮を剥かずにそのまま丸かじりで楽しめています。また、きんかん特有の苦味（えぐみ）がほとんどなく、爽やかな酸味と口の中に広がる甘みが評判の宮崎県串間市を代表するフルーツの 1 つです。

出荷解禁を祝うイベント「きんかんヌーボー」や「きんかん祭り」は、県内各地で盛大に開催されています。





南国の大地がはぐくむ
ヤマダイかんしょ



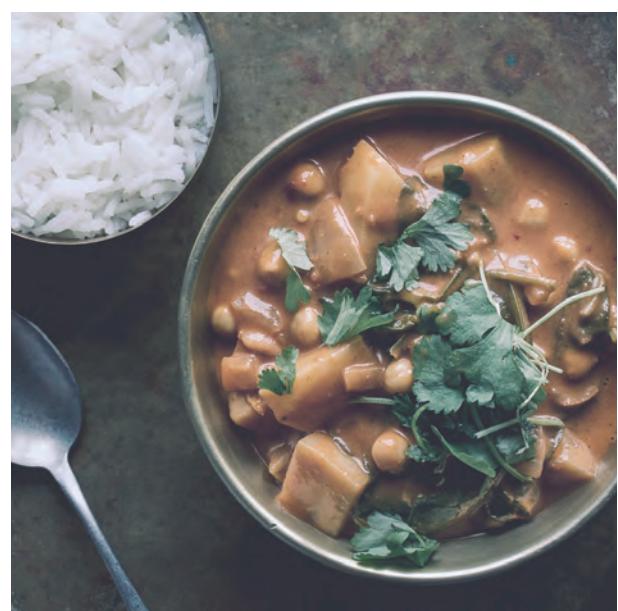
上品な甘さとホクホク感が
自慢のさつまいも

南国の澄み切った空の下で栽培した「ヤマダイかんしょ」は、ミネラルたっぷりの健康食品。さらっとした食感と、上品な甘さが特長です。かんしょは、焼く、蒸す、煮るの順で甘さがひきたつ作物。

グリルでじっくりと熱を加えて焼き芋をするなど、シンプルな調理法でもその美味しさを実感できます。じゃがいもの代わりにカレーや、サラダに加えるのもおすすめです。

「赤いダイヤ」とも呼ばれる
地域の宝

年間を通して温暖な気候に恵まれた宮崎県串間市「大東地区」。串間市を流れる、福島川と大平川にはさまれた恵まれた火山土壤で栽培される「ヤマダイかんしょ」は、「赤ダイヤ」と呼ばれるほどの鮮やかで美しい赤色が特徴のさつまいもです。5月頃の超早掘りから11月いっぱいまで収穫されています。平成30年8月6日には、地域ブランドの証として「地理的表示(GI)保護制度」を取得しています。





とろけるほどの柔らかさ
日本一旨い宮崎牛



串間が誇る プレミアム食材

宮崎牛は、きめ細かな美しい霜降りの見た目から食欲をそそるブランド牛で、豊かな味わいと柔らかい肉質が特徴です。芳醇なうまみと甘さは脂身と赤身のバランスが良く、口に入れると脂が溶けて甘さを感じとともに、噛めば噛むほど口の中に肉のうまみが広がります。脂のうまさや甘みは、ブランド牛ならではの極上のおいしさで、コクや甘さを感じながらもしつこくなく、さっぱりとした口当たりなので、子供からお年寄りまで幅広い世代に愛されています。

宮崎牛が史上初の 内閣総理大臣賞 3 連覇

宮崎牛と名乗ることができる条件は大変厳しく、宮崎県内で産まれ育った黒毛和種の中でも、肉質等級が4等級以上のものだけが名乗れます。そして宮崎牛は、和牛の最高峰の品評会である全国和牛共進会で内閣総理大臣賞3大会連続受賞し、その大会の「花の7区」で日本一に輝いた和牛の生産地が串間です。また、アカデミー賞授賞式のアフターパーティーにて宮崎牛が食材として採用され、その旨さは海外でも証明されています。



串間市のお出かけカレンダー

1月

- お正月
都井岬野焼き



2月

- きんかん祭り

2月～3月

- 吉松邸ひなまつり

4月～5月

- 春駒 / 予馬誕生シーズン
- 千野川のホタル
九州窯元行列 in 串間

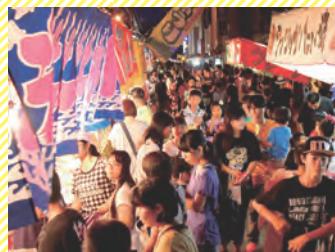


5月

- あじさい見頃

7月

- 高松海水浴場海開き
あたご祭り / 7月 23日



8月

- 福島港花火大会
都井岬火まつり



9月

- イセエビまつり
都井岬 馬追い

10月

- キャンドルナイト



11月

- 串間市民秋祭り / 11月 3日
焼酎祭り

お出かけ探訪! おすすめスポット



串間産の旬の食材と笑顔あふれる人が集まる「道の駅くしま」

串間でとれた豊かな新鮮食材がぎらりと並んでいる道の駅くしま。飲食コーナーはぶりブリ丼ぶりをはじめ、ご当地グルメや魚介、野菜など満喫できる串間ならではのメニューがいっぱい。鮮度が抜群の食材や串間でしか味わえない食品、絶品グルメを体验しに行こう。

道の駅くしま
宮崎県串間市大字西方 5503-1
TEL : 0987-72-0800
営業時間 9:00~18:00



海に沈む夕陽が絶景の「高松キャンプ公園」

水着のまま、キャンプ場から海へ直行。ご家族やご友人とワイワイ楽しむもよし、ソロキャンプでじっくりと自分の時間を堪能するもよし。心地よい波の音、思わず感動してしまう海に沈むロマンティックな夕陽、夜は満点の星空、自然を五感で感じながら、癒しのひと時を満喫しよう。

高松キャンプ公園
串間市大字高松 1233-6
TEL:080-2791-4310(9:00~17:00/ 休日)
TEL : 0987-55-1128(8:30~17:15/ 平日)



古くから伝わる 祈りと願いがこめられた 「伝統行事」

受け継がれる伝統と祭り。都井地区に伝わる大蛇伝説にちなんで行われる夏の伝統行事「都井岬火まつり」。大型の打ち上げ花火や仕掛け花火が夜空を彩る「福島港花火大会」。11月3日串間市誕生の日を祝した「串間市民秋まつり」。市民に親しまれているこれらの祭りは、串間市の三大祭と言われ、伝統でもあり文化の1つとして広く知られています。三大祭り以外にも、今も残っている様々なお祭りや年中行事が1年を通して各地区で行われています。



大正期に造られた 品格溢れる邸宅 「旧吉松家住宅」

国の重要文化財に指定されている旧吉松家住宅。明治から昭和時代にかけて串間の政治・経済に貢献した吉松氏によって大正8年に建築された木造建築。敷地がおよそ950坪、建坪がおよそ200坪で、当時最高の建築技術と高質建材が、当時のまま欠けることなく残っています。



最先端の技術VRで 串間の魅力を体験 「PAKALAPAKA」

海が望める高台に立つオーシャンビューの都井岬観光交流館PAKALAPAKA(パカラバカ)。最新技術を駆使したVRと、都井岬の散策や串間の魅力を組み合わせた新感覚のエンターテインメント体験ができます。館内から都井岬の野生馬やどこまでも続く日向灘の絶景を眺め、ゆったりと流れる格別な時間を過ごしながら、軽食が楽しめます。

都井岬観光交流館 PAKALAPAKA
宮崎県串間市大字大納42-3(都井地区)
TEL: 0987-27-3477
営業時間 9:00~17:00(火曜定休)



美味しい食材を求めて 連日大にぎわい 「串間の直売所」

採れたての農水産物や手作り総菜などがぎざりと並んで、あれもこれも食べたくなる。この土地で採れたその瞬間でしか味わえない、贅沢な美味しさが様々な直売所で体験できます。毎月第3日曜日開催の「くしま朝市よかむん市」や、新鮮な海の幸をその場で味わうことができる「港の駅いままち」、サーファー御用達の「浜の駅」、岬の茶屋「よちみろかい」、地産地消の店「道のよこ」では、安全安心な、他で味わえないこだわりの逸品を数多く取り揃えています。



新エネルギーを活用した串間のまちづくり



九州最大規模の串間風力発電所

風力発電は世界全体で導入が加速しており本格的な普及拡大が始まっています。日本でも太陽光発電に次ぐ再生可能エネルギーとして期待されています。串間市本城と都井の尾根沿いに 23 基を建設し、大海原から吹き上げる風を風車がエネルギーに変えます。

	発電出力	年間発電量	CO2削減
	約 64,800 kw (一般家庭)	約 46,000 世帯相当	年間約 63,000 t (予想量)

新エネルギー活用の串間温泉

エネルギー多様化の時代を迎え、次世代の再生可能エネルギーとして注目を集めている木質バイオマス。「串間温泉 いこいの里」では、木質バイオマスボイラーと太陽光発電を導入。そして、地域の未利用木材を有効活用した木質パレットをボイラーの燃料とし、CO₂排出の削減と化石燃料に頼らないエネルギー活用の取り組みを行っています。また、炭酸水素イオンを多く含み美人の湯として人気の「串間温泉」は、肌にも、環境にも優しい温泉です。

串間温泉 いこいの里
宮崎県串間市大字本城 987 番地 TEL : 0987-75-2000
営業時間 7:00~22:00 (毎月第3水曜日定休)



大生黒潮発電所

国内初のペレット工場を併設した、地域産出木材のみを使う小規模木質バイオマス発電所。エネルギーと経済を串間市内で循環させることができます。これが特長です。

	発電出力	年間発電量
	約 1,940 kw (一般家庭)	約 4,000 世帯相当

南部環境1号発電所

優れた日照環境を活かし、約 35,000 m²の広大な敷地に建設されたメガソーラー発電所。設置された太陽光パネルは、17080 枚。串間市にはこの他にもメガソーラー発電所が稼働しています。

	発電出力	年間発電量
	約 2,755 kw (一般家庭)	約 600 世帯相当

市ノ瀬小水力発電

水は繰り返し使える再生可能エネルギーとなり、最も安定的に発電できる水力発電。既肥杉を活用した木造施設で、新たなる観光資源になる発電所です。

	発電出力	年間発電量
	約 450 kw (一般家庭)	約 720 世帯相当